

AMBITIOUS #097
日本トレクス株式会社
営業(トラック・トレーラー製造)

失敗を恐れず 何事にも挑戦しよう!

■ 紹介企業情報 / 日本トレクス株式会社
中部営業部 名古屋支店

■ 住所 名古屋市中区栄2-3-16 アーク栄広小路ビル8F

■ URL <http://www.trex.co.jp/>

■ 勤務時間 8:50~17:40

■ 休日 土曜日、日曜日、祝日、GW

アンビ
ジャス的

なるためには

● 必要資格 / 特になし

● 主な進路 / 高校卒業→4年制大学を卒業→トラック・トレーラーを製造する企業へ就職→営業として勤務

営業(トラック・トレーラー製造)

学生時代

「高校生のころは、小学4年生から始めたレーシングカートに夢中になっていましたね。平日は筋トレ、週末はレーシングカートという日々でした。車が好きで、将来は車関係の仕事に就きたいと考えていました。文系だったので経営を学びたいと思い、名古屋学院大学商学部経営情報学科に進学しました」

大学時代のことを教えてください

「交友関係が広がり、自由な時間も増えてすごく楽しかったですね。これまで以上にレーシングカートにも取り組みました。勉強面では、商売の仕方や売買契約にまつわる法律などを学び、現在の仕事にもとても役立っています。就職活動の際には、大学のキャリアセンターで客観的な意見をいただけたことが、とても良かったです」

仕事について

「普通乗用車と違い、お客様の要望に合わせてオーダースーツのように細かく寸法を決めて作るのが、トラック・トレーラー製造の仕事です。入社後半年間は、豊川にある工場で製造工程を学び、その後、営業として名古屋支店に配属されました」

現在の仕事内容を教えてください

「朝から夕方まで、ほぼ外回りをしていることが多いですね。トラックの案件はディーラーと打ち合わせをしますし、トレーラー(動力を持たず、トラックに牽引される車体)の案件はユーザーである運送会社を訪問して打ち合わせをします」



仕事の流れを教えてください

「お客様(ディーラーや運送会社)から『こんなトラック(トレーラー)は作れますか?』と相談を受けたら、費用の見積もりを提出し、社内の設計士や工程管理担当と連携を取りながら、設計・製造を進め、納品します。現在は上半期でおよそ100台のトラック・トレーラーの製造に関わっています」

心がけていることはありますか?

「『元氣とレスポンス』ですね。できるだけお客様の要望には応えたいですが、法律や構造上不可能なことや会社として受けられない難題に出会うことも。仕事だけでなく何事も迷ったときには、上司からもらった『損得じゃなくて、善悪で考えろ』というアドバイスを思い出し、判断するようにしています」

やりがい

「特殊な荷物を積むトレーラーは、構造が難しく、非常に高価です。そんな難しい仕事を無事やりきって、お客様にも満足していただけたときは、大きな達成感とともに、嬉しさがこみ上げてきましたね」

なるためには

「私は大学4年生のとき、バックパックで海外一人旅をしました。何事にも興味を持って飛び込んでみるという経験は、今の仕事にもいきていると思います。自動車に関わる仕事をしたのなら、まずは車に乗ってみてください。モーターショーや、レースを見に行くのもいいと思います。あまり興味がないことでも、車に関することなら顔を出してみようという気持ちで、どんな仕事に就くかを考える上での良い判断材料になると思います」

お忙しいところ、ありがとうございます

かとう ゆうと
加藤 勇斗さん

平成4年生まれ 名古屋学院大学商学部卒業

● 出身高校 愛知県立瀬戸高校

18歳 レーシングカートに熱中する学生時代。車関係の仕事に就こうと考える。

21歳 日本トレクスに入社。製造工程を学び、先輩に営業のノウハウを教わる。

25歳 先輩に追いつき、いずれは追い越し、営業を極めるため日々業務に励む。



AMBITIOUS #098

愛知県立一宮東特別支援学校 教諭

気になることを
見つけたら
とりあえず一歩
ふみ出してみよう！

紹介企業情報/ 愛知県立一宮東特別支援学校

■住所 一宮市丹羽字中山1151-1

■URL

<http://www.ichinomiya-higashi-sh.aichi-c.ed.jp>

■勤務時間 8:30~17:00

■休日 土曜日、日曜日

アンビ
ジャス的

なるためには

●必要資格 / 幼稚園・小学校・中学校・高校いずれかの教員免許、特別支援学校教諭免許 ●主な進路 / 高校卒業→4年制大学へ進学→教員免許と特別支援学校教諭免許を取得(取得見込み)→教員採用試験(特別支援学校)に合格→特別支援学校で教諭として勤務



教諭

——学生時代

「高校時代は、陸上部の活動を楽しみに学校に通う毎日でした。両親がともに教員だったこともあり、将来は体育教師になって陸上部の顧問として学校に帰ってきたいと思っていました」

大学時代のことを教えてください。

「体育教師の免許を取得するため、中京大学体育学部に進学。教職課程の実習『介護等体験』で出会った特別支援学校の先生の『今、私たち教員が厳しく教えないと、この子(障害児)たちは社会で生きていくことができない』という言葉がきっかけで、特別支援学校の教諭になることを考えるようになりました」

——仕事について

「県の教員採用試験を受け、半田市のひいらぎ特別支援学校に配属されました。肢体不自由の子供たちが通う学校だったので、何も知らない状態で障害者教育の現場に飛び込んだ私は、車椅子の操作や、歩き方の補助など、教員の方々はもちろん生徒自身にも教えてもらいながら学んでいきました。教員も生徒もとにかく明るくてパワフルで、とても驚いたことを覚えています」

現在の仕事内容を教えてください。

「知的障害のある子供たちが通う一宮東特別支援学校で進路指導主事として、生徒と就職先との橋渡しや、新たな雇用の開拓などを行っています。学校の外で仕事をすることが多いですが、体育の授業などで生徒と関わることもあります」



苦労したことを教えてください。

「現在の学校では、高等部でも一人の教員がさまざまな教科を指導するので、苦手の数学を教えられるように毎回勉強していることでしょうか(笑)。ほかにも障害のことや学校運営のことなど、学ばなければならないことが山積みです」

心がけていることはありますか？

「生徒たちは一人ひとり、似ているようで違う課題を抱えています。こちらが思いもよらないような小さなことにつまづくこともあるので、発言や行動には気をつけています。でも困っているからといって、いつも助けていては彼らのためにならないので、社会を強く生きていくために必要な力を、私たちが教えてあげなければなりません。厳しく、でも楽しむときは思い切り一緒に楽しんで、けじめをつけています」

——やりがい

「授業や部活など、日々の学校生活を通じて子供たちが『できた!』『やってよかった!』という言葉や笑顔を見せたときに、一番良かったなあと感じる瞬間ですね」

——なるためには

「教員免許と特別支援学校教諭免許が必要です。子供や人と関わるのが好きな人が向いていると思います。すよ。もしもこの世界に興味があるのなら、パラリンピックを見たり、障害者が働くお店に買い物に行ったりしてください。そして障害者のことをよく見て『普段はどんな生活をしているんだろう?』とか『車椅子だと何が困るんだろう?』など疑問をもって考えてほしい。それが障害者を理解するきっかけになっていくと思います」

「忙しいところ、ありがたかったです。」

ふる いけ ひとみ
古池 瞳さん

昭和56年生まれ 中京大学体育学部卒業

・出身高校 愛知県立津島高校

22歳

障害者の世界をほぼ知らないまま、特別支援学校の教員になる。

29歳

肢体不自由の生徒が通う学校から、知的障害の生徒が通う学校へ転勤。

36歳

生徒たちの就職の選択肢をもっと広げようと、企業訪問に奔走する日々。



自分
年増

AMBITIOUS #099
愛知県警察
警察官(地域課)

今やりたいことを
全力で頑張っ下さ!!

紹介企業情報/ 愛知県中警察署

- 住所 名古屋市中区千代田 2-23-18
- URL <http://www.pref.aichi.jp/police/>
- 勤務時間 週38時間45分
- 休日 通常勤務の場合、土曜日・日曜日/特別勤務(交番勤務など)の場合、4週のうち8日(または12週のうち24日)

アンビ
ジャス的

なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→4年制大学へ進学→警察官採用試験に合格→大学卒業後、警察学校に入校→各警察署に配属

警察官(地域課)

学生時代

「中学、高校、大学ではバスケット部の活動に熱中していました。高校では、市大会で初戦敗退だったチームが、県大会ベスト16まで成長。自分の自信にもつながる経験でした。将来は何か人の役に立つ仕事がしたいと思い、警察官に憧れていました」

大学時代のことを教えてください

「愛知学院大学総合政策学部に進学。好きな歴史の分野はもちろん、興味をもったことを幅広く学べる環境に魅力を感じました。入学後は世界史をはじめ、法学や英語など、さまざまな講義を履修し、ゼミでは地域コミュニティについて学ぶため、ボランティア活動にも参加しました。就職活動では、キャリアセンタールの方や先輩方から話を伺い、公務員試験対策の勉強をしました。春の試験で不合格になってしまい、一度は一般企業の就活にも挑戦。それでも警察官になりたいという気持ちが変わらず、秋の試験に再挑戦して合格することができました」

仕事について

「まずは警察学校に入校し、警察官に必要な基礎知識や逮捕術などを学びました。きついときもありましたが、仲間と高め合える、充実した日々だったと思います。その後、交番に配属され、3か月間の職場実習を終えると、初任補修科として再び警察学校で2か月間学びます。そして、交番での4か月間の実戦実習を経て、警察官として一人立ちしました」



現在の仕事内容を教えてください

「朝、中警察署に出動し、引継ぎや朝礼などを済ませたあと、交番へ移動して、地域のパトロールや巡回連絡などをおこないます。その間、110番通報などがあれば迅速に対応しながら、次の日の午前9時まで勤務し、翌日は休む、という三交代制で働いています」

心がけていることはありますか?

「先輩方に仕事を教わるときは必ずメモをとるようにし、同じことを2度聞かないこと。また、何事も目標を立てて取り組み、小さな目標から大きな目標へと段取りをしつつ、つづけること。そして、警察学校で教わった『やるからには楽しくやる!』を心がけています」

やりがい

「道案内などをし、『ありがとう!』と言われると、やっていてよかったな、と改めて思います。また、仕事で上司に褒められると『もっと頑張ろう!』とやる気が出ますね。『私の頑張りが地域の安全を守ることにつながっているんだ!』と信じて、毎日の仕事に励んでいます」

なるためには

「私自身、目標を立てて計画的に努力をしていくことの大切さを、バスケット部の活動から学びました。学生生活での経験が、社会に出てからいきてくることはたくさんあると思います。たとえば、警察の仕事は組織で成り立っているため、仲間意識をもつことや、お互いに協力することがとても大切です。どれだけ頭がよくないのが仕事。だからこそ、高校生みなさんには、友人や仲間を大切にしたいと思っています」

お忙しいところ、ありがとうございます

は せ がわ じゅん ぺい
長谷川 純平さん

平成5年生まれ 愛知学院大学総合政策学部卒業

出身高校 愛知県立春日井西高校

- 22歳 高校時代から憧れていた警察官になるため、警察学校に入校。
- 23歳 厳しい実習期間を経て、愛知で一番の繁華街にある交番に配属となる。
- 24歳 パトカーの乗務員になるという目標を掲げ、日々の業務に励む。

自分
年輩



AMBITIOUS #100
美和こども園
保育教諭

夢に向かって 一直線！

紹介企業情報/ 幼保連携型認定こども園 美和こども園

■住所 あま市金岩枝村36
■URL <http://orange.zero.jp/miwaohikuen/>
■勤務時間 8:30～18:00 (時差勤務制)
■休日 土曜日、日曜日、祝日 (月1回土曜日出勤あり)

アンビ
ジャス的

なるためには

●必要資格 / 保育士、幼稚園教諭免許 ※幼保連携型こども園の場合
●主な進路 / 高校卒業→保育士・幼稚園教諭の養成課程がある専門学校・短大・大学を修了→こども園に就職 ※公立こども園の場合は各自自治体の採用試験に合格

「学生時代
中学2年生の職場体験で保育士の仕事を知って以来、将来は絶対に保育士になろうと心に決めていました。子どもと一緒に遊んだり歌ったりできる、こんな楽しい仕事があるんだ！と興味をもったことを覚えています」

短大時代のことを教えてください。

「高校の先生の勧めで名古屋短期大学保育科に進学。毎日の授業に加え、子ども向けの人形劇などを演じる児童文化研究部の活動など、日々忙しく過ごしていました。幼稚園や保育園、児童養護施設の実習など大変なこともありましたが、とにかく早く働いて親を楽にしたいという思いがあったので、一直線に頑張っていました」

仕事について

「同じ短大の先輩方も就職されていた美和保育園(※)に就職し、1年目は0歳児の部屋の副担任になりました。赤ちゃんのお世話も保育の仕事も何もかもが初めてで、時間があつという間に過ぎていきました」

下積み時代に苦労されたことは？

「2年目のころは『きちんとやらなきゃ』というプレッシャーから、子どもに上手にかかわることができず、悩んだこともありましたが、周りの目を気にしてしまい、自分がやりたい理想の保育ができないと感じることも多かったですね。しばらくの間は、うまくできない自分との葛藤が続いていました」

葛藤から抜け出したのはいつですか。



「5年目に初めて一人だけで年少クラスの担任をもったとき、子どもと一緒に楽しんで一つのことをやって、しっかり子どもの気持ちに寄り添った保育ができるようになりました。保護者の方からも『先生のおかげで子どもが保育園が楽しいと言っている』と嬉しかった。楽しい言葉をいただいて、仕事にやりがいを感じるようになっていきました」

現在の仕事内容を教えてください。

「主幹保育教諭として、担任をもたず、0歳児から年長児まで、各部屋を見まわって担任からの報告や相談を受け、園全体を広く見る役割を担っています。その他の業務としては保護者の対応や事務作業、園外での会議参加があります」

やりがい

「このこども園をみんなが働きやすい職場にしていきたいので、職員の話はよく聞くようにしています。先生が楽しく働ける場所は、子どもたちも楽しく通える場所になるはず。なので、この場所がより良い環境に変わっていくことがやりがいですね」

古川 貴子さん

昭和57年生まれ 名古屋短期大学保育科卒業

出身高校 愛知県立美和高校

20歳 中学生からの夢を叶え、美和保育園(※)の保育士になる。

自分
保育

25歳 主担任を任せられ、自分らしい保育ができるようになり、やりがいを感じる。

35歳 主幹保育教諭として、働く職員を含めたこども園全体のことを考える日々。



※現在の美和こども園。

「なるためには
「当園のような幼保連携型こども園では保育士資格と幼稚園教諭免許の両方が必要なので、どちらも取得できる短大や大学を修了することが必須です。でもまずは子どもが大好きなことが大前提。そして、先生になったらどんなことを子どもたちに教えてあげたいか、どんな先生になりたいかというイメージを強くもってください。自分の夢のイメージをより深く考えることができたなら、壁にぶつかっても折れない強い信念をもてると思います」
お忙しいところ、ありがとうございます」



AMBITIOUS #101 稲沢市民病院 看護師

毎日、笑って
楽しく!!

紹介企業情報/ 稲沢市民病院

- 住所 稲沢市長栄町沼100
- URL <http://www.inazawa-hospital.jp/>
- 勤務時間 8:30~17:15
- 休日 土曜日、日曜日、祝日

アンビ
ジャス的

なるためには

- 必要資格 / 看護師免許
- 主な進路 / 高校卒業→短期大学もしくは4年制大学へ進学→看護師国家試験に合格→大学卒業後、病院に就職→看護師として勤務

学生時代

「小学生から高校生までは、野球一色。高校では、部員約60人の野球部のキャプテンとして部活漬けの毎日を送っていました。小学生のころ、長いあいだ入院していた祖母を毎日欠かさずお見舞いしていた祖父の姿に、子供ながらに『すごいなあ』と感心。病氣の人を支える存在に憧れるようになり、将来は看護師になろうと決めました」

大学時代のことを教えてください。

「看護師になるなら長く続けたいと思い、4年制大学で看護学科のある豊橋創造大学保健医療学部に進学。実習と国家試験の勉強がとても大変だったことが思い出深いです。急性期(患者の状態が変わりやすく、手術も多い時期)の実習を受けたとき、看護師たちの仕事のスピード感や迅速な判断力に驚き、自分もこの領域で働きたいと思うようになりました」

仕事について

「看護職修学資金制度(※)を使って大学の学費を払っていたこともあり、地元の稲沢市民病院に就職。1ヶ月間の新人研修を経て、外科病棟に配属されました」

現在の仕事内容を教えてください。

「外科病棟の看護師として、医師の診察・治療の補助や入院患者さんのケアをするのが主な業務です。また、毎日医療チームの方々とのかんファレンスも実施しています。まだ働き始めたばかりなので、先輩方に教わりながら勉強する日々です」

看護師

心がけていることはありますか？

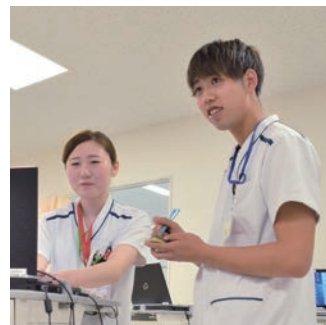
「教わったことをすぐに実践しようと先走ってしまう傾向がある私に、先輩がくれたのが『まずは一つひとつ確実にやってみよう』という言葉でした。改めて命を扱う仕事の重みを痛感しました。何事もわかつたつもりにならず、一つひとつ確認することを心がけています」

やりがい

「患者さんから頼ってもらえると嬉しいのですが、まだわからないことも多く、その都度先輩に確認しながら進めています。実習や研修で教わって、できると思っていたことも、いざ患者さんを目の前にするとうまくできず、自分の未熟さを実感しています」

これからの目標を教えてください。

「状況に応じて適切な判断ができる看護師になることです。また、外科は手術前後の患者さんも多く、とつさの判断力やスピード感のある仕事求められる現場です。ここでしっかりと力をつけ、ゆくゆくは救命救急に携われるよう、勉強したいと思っています」



なるためには

「(患者さん)を思いやることができる人が向いている仕事だと思います。また、外科病棟は慌ただしい現場です。医療スタッフが忙しく動き回っていることはもちろん、患者さんの状況も常に変化しているため、言いつきことはしっかりと覚えておかなければなりません。また、患者さんには論理的かつ明確に物事を伝えないと不安にさせてしまうので、はつきりと物事を伝えられる話し方を身につけておくと思いいます」

お忙しいところ、ありがとうございます。

飯島 健太さん

平成7年生まれ 豊橋創造大学保健医療学部卒業

出身高校 愛知県立津島北高校

- 21歳 看護実習を経験し、急性期の患者に関わる看護師の仕事に憧れる。
- 22歳 国家試験に合格し、看護師として稲沢市民病院に就職。
- 23歳 将来は救命救急に関わることを目標に掲げ、業務に励む日々。



※病院から修学資金を借りることができる稲沢市民病院の制度

AMBITIOUS #102
愛知縣護國神社
巫子



「どっちに行ったら幸せか」
2はく
「どっちに行ったら
不幸でも耐えられるか」
2選んでいます

紹介企業情報/ 愛知縣護國神社

■住所 名古屋市中区三の丸1-7-3
■URL <http://www.aichi-gokoku.or.jp/>
■勤務時間 8:30~17:00
■休日 交代制

なるためには

●必要資格 / 特になし
●主な進路 / 高校卒業→4年制大学へ進学→神社に就職→巫子として勤務

アンビ
ジャス的

巫子

学生時代

「高校では演劇部に所属し、キャストとして舞台に立ちました。普段は内気な私も、役に入るととても自由な気分になったことを覚えています。高校3年生のとき、一つの単語を説明できるようになったことをきっかけに日本史が急に楽しくなり、寝ているとき以外は日本史の勉強をするほどにのめり込みました」

大学時代のことを教えてください。

「父が日本史の教員で、私は幼いころから神話や歴史物語、神社仏閣などの日本文化に触れてきました。また、史実や物語など目には見えないものを想像したり考えたりすることが好きだったため、金城学院大学文学部日本文化学科に進学。将来は日本の歴史や伝統的なことに関わる仕事に就きたいと思い、お正月やお祭りの時期には地元の神社で巫子のアルバイトをしていました」

仕事について

「巫子志望で地元の神社に片っ端から電話するも、すべて断られ心折れたとき、見つけたのが愛知縣護國神社の求人でした」

現在の仕事内容を教えてください。

「境内の掃除、社務所に参拝者にお守りやお札の授与、ご祈祷や恒例祭典・結婚式の際には神様に奉奏する神楽を舞い、鈴祓いをします。大きな祭典のときには、作業着を着て準備をすることも。来訪者へのお茶出しや電話対応、案内状の発送などの事務仕事もあり、現在私は神社の会計を担当しています」

苦労したことを教えてください。

「奉職したばかりのころは、ご神前で、お供え・玉串を乗せる『案』という机が1センチずれていたり、雪駄が少しでも歪んで置いてあると神様に失礼にあたるため、先輩に細かく指導されました。また神社にはさまざまなしきたりがあるので、それをも自然にできるようにするまでは少し苦労しましたね」

やりがい

「神楽を舞っているときは、演劇部で舞台に立っているときを思い出します。演劇は観客に向けて演じるものですが、舞は神様に奉奏するものです。緊張感をもって心を込めて舞い、自分のなかできちんとできたときには達成感がありますね。また愛知縣護國神社は戦没者を祀っている神社なので、神様のお子様やお孫様など、ご遺族の方がお参りにいらつしやるのがよくあります。お年を重ねられて足が不自由になられても、3年で最後の参拝かもしれない」とお話しされながらなお、お参りしたいと思えるような尊い場所で奉職させていただいている



鈴木 華歩子さん
平成5年生まれ 金城学院大学文学部卒業

出身高校 愛知県立津島北高校

- 18歳 突然日本史にハマる。寝ているとき以外日本史に没頭する日々。
- 22歳 日本の伝統に携わる仕事がしたいと巫子を志望。愛知縣護國神社へ奉職。
- 24歳 春から巫子長を任せられ、後輩たちの指導に励む日々。



ことに、気が引き締まります」

なるためには

「神社にとって大切なことの一つに、清潔に綺麗に保つ『清掃』があります。また、装束が破れたときなどは巫子が縫うので、掃除や裁縫など、家事手伝いをやっておくと役に立つと思います。また、文字を書くこともあるので、私自身は書道の経験が生きていると感じます。事務仕事の面では、電話対応などのマナーが身につく秘書検定も役に立つかもしれませんね。外国人の方が参拝されることもあるので、英語ができることも重宝されると思いますよ」

ありがとうございました。

AMBITIOUS #103
日本特殊陶業株式会社
研究・開発(分析)

日々勉強!

紹介企業情報/ 日本特殊陶業株式会社

■住所 名古屋市瑞穂区高辻町14-18
■URL <https://www.ngkntk.co.jp>
■勤務時間 8:30~17:15
■休日 土曜日、日曜日、夏季・冬季休暇あり

アンビ
ジャス的

なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 工業高校卒業または大学・大学院を卒業→自動車部品を製造する企業に就職→研究開発・分析グループに配属される

学生時代

「中学生のころから高校卒業後は、製造業で働きたいと思っていたため、専門的に学べる工業高校に進学しました。高校時代は野球部に所属し、目標だった県大会1勝を達成。選択した化学工業科では、機械の設備・旋盤・溶接から薬品・滴定などの化学分野まで、幅広い知識を身につけました」

仕事について

「自動車部品を扱う企業を志望しており、特にエンジンに必要なスパークプラグのシェア世界一の日本特殊陶業には憧れていました。入社が決まり、実際に働けるとわかったときはとても嬉しかったです。入社後配属されたのは製造部門ではなく研究開発部門の分析G r。はじめはとても不安でしたが、先輩方の丁寧な指導のもと装置を扱うことで注意すべきポイントや操作方法をしっかりと学べたので、この分野で頑張ろうと思いました」

現在の仕事内容を教えてください。

「スパークプラグや各種センサー、半導体や人工骨まで、社内で製造されているほとんどの製品と開発品を、材料レベルで分析するグループに所属しています。技術者や開発者から依頼を受け、電子顕微鏡という非常に小さな物を拡大・観察する装置にて製品や材料の形態観察・観察用の試料加工を行っています」

下積み時代に苦労した点は、

「分析をするためには、分析装置の原理や観察する対象物の特性を理解

研究・開発(分析)



解していないと、測定がうまくいかないことが多くあります。はじめは何度も失敗して落ち込んでいましたが、そんなとき上司から『なぜ失敗したか考えたことはあるか?』と聞かれ、自分が失敗の原因を突き止めていないことを痛感。それから何か疑問があるときにすぐに調べ、先輩方に質問するようにしています」

心がけていることはありますか?

「何でだろう?』と疑問をもつことと、小さな違和感に気づくことです。技術・開発者の方からの依頼に対し、自分が気づいたことをプラスαで提供することが理想だと思っています」

やりがい

「仕事を進めるうえで、観察方法や加工方法に対して悩むときもありますが、結果を報告したときに、依頼者から『分析してくれてありがとう』と言われるときです。また、全社で製造しているほとんどの製品に触れる仕事なので、毎日会社に貢献している実感をもって働いています」

なるためには

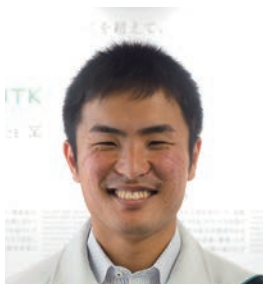
「大学や大学院で学ぶ専門的な知識

中西 祐貴 さん

平成5年生まれ

出身高校 愛知県立小牧工業高校

- 18歳 憧れの日本特殊陶業に就職、研究開発部門・分析グループに配属。
- 20歳 難しさを感じながらも、次第に仕事が理解できるようになってくる。
- 24歳 開発者から信頼される上司を目標に掲げ、時間を惜しんで勉強する日々。



や特殊な資格は、もっていれば有利だろうとは思いますが、自分自身が工業高校を卒業してすぐに働いていますし、会社で必要な知識は入社後に学ぶことができるので、絶対に必須のものではないと感じています。それよりも『なぜだろう?』と疑問を抱き、それを調べることができ、人が研究の分野に向いていると思います。また、分析の世界は技術の進歩が速いので、常に新しいことを学びたい、知りたい、という姿勢で勉強する人が活躍できると思います」

お忙しいところ、ありがとうございます。

AMBITIOUS #104

修文大学・修文大学短期大学部 大学事務（広報課）

やる気！
本気！！
元気！！！！

紹介企業情報/ 学校法人修文学院

- 住所 一宮市日光町6
- URL <https://www.shubun.ac.jp/>
- 勤務時間 8:30~17:15
- 休日 土曜日（交代で出勤）、日曜日、祝日、学院指定日

アンビ
ジャス的

なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→短期大学もしくは4年制大学卒業→大学の職員採用試験に合格→事務職員として勤務



学生時代

「高校を卒業したら就職したいと考えていたため、一宮商業高校に進学しました。当時はまだ具体的な将来のイメージがありませんでしたが、コンピュータ部に所属してITパスポートや情報処理検定、ワープロ検定などを受け、多くの資格を取得。しかしあるとき高校の先生に大学のオープンキャンパスへの参加を勧められ、修文大学を見学に行くことに。学生や先生たちの雰囲気、魅力を感じ、就職するのは大学を出てからでもいいかなと思うようになりました」

短大時代のことを教えてください。

「もともと子どもが好きで、高卒で働かないのであれば幼児教育を学びたいと考えていたので、修文大学短期大学部幼児教育学科に進学。短大では広報活動委員会に入り、オープンキャンパスで高校生に向けたPR活動などをしたり、いろいろなボランティア活動に参加したりすることにとてもやりがいを感じていました。自分の言葉で学校の魅力を語り、高校生が『よくわかりました！』と笑顔になってくれることが嬉しく、広報という仕事に興味をもち始めていたのです。保育士か幼稚園教諭になる、という気持ちでこれまで学んでいたためとても迷いましたが、自分の大好きな学校で広報の仕事ができるならどんなことがあっても頑張れるはずだ！と思い、大学事務として働く道を選びました」

大学事務（広報課）

仕事について

「修文大学および修文大学短期大学の広報の仕事をしています。今年の4月の研修期間には、大学案内パンフレットの校正作業や資料発送などの業務を教わりました」

現在の仕事内容を教えてください。

「資料請求対応や各種書類の作成、ガイダンスで高校生に向けて直接学校の説明をすることもあります」

お仕事で苦労されていることは？

「電話対応のマナーなど、気をつけているつもりでもまだ慣れず、うまくいかないことがあります。また、集中すると周りが見えなくなってしまうタイプなので、先輩方からは『周りに目を配るようにね』とアドバイスをいただいています」

やりがい

「高校生に学校の説明をしたときに『ぜひ受験してください！』と言われることもやりがいを感じます。広報として、できるだけ多くの方にこの学校のことを知っていただきたいと思っています」



なるためには

「私自身は、商業高校時代に身につけたパソコンのスキルが役立っています。また、大学事務の仕事は人と関わることも多い仕事なので、コミュニケーション能力があるといいですね。一方的に話したり聞いたりするのではなく、相手の話を聞いたうえで自分の意見をしっかりと伝える、というと思います。高校生のうちに友達以外の大人と話をする機会をたくさんもち、その関わりを大切にしてほしいです。高校生のうちは失敗しても大丈夫ですから（笑）」
お忙しいところ、ありがとうございます。

しま づ あい
島津 愛さん

平成9年生まれ 修文大学短期大学部卒業

・出身高校 愛知県立一宮商業高校

18歳 オープンキャンパスがきっかけで、短大進学を決意。幼児教育を学ぶ。

自分
の
年
齢

19歳 広報活動委員会の活動が楽しくなり、大学事務の仕事に興味をもち始める。

20歳 大学事務職員となり、母校で働ける喜びを感じながら広報業務に勤しむ。





AMBITIOUS #105 稲沢市消防本部 消防士

日々精進
成長に終わりなし!

紹介企業情報/ 稲沢市消防本部

- 住所 稲沢市船橋町鯉坪321-1
- URL <http://www.city.inazawa.aichi.jp/fire/>
- 勤務時間 8:30～翌8:30
- 休日 2交代制(年間130当務)

アンビ
ジャス的

なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→4年制大学へ進学→消防士採用試験に合格→消防士として勤務

学生時代

「10歳からはじめた野球を、中学・高校の部活でも続けていました。うまくいった思い出よりは、ピッチャーの自分のせいでチームが負けて悔しかったことをよく覚えています。将来については、体を動かす仕事や公務員の仕事になんとか興味をもっていたという程度でした」

大学時代のことを教えてください。

「法律を学んでいれば公務員になったときに役立つかもしれないと思い、愛知大学法学部に進学。各種法律を学び、ゼミでは離婚裁判について研究しました。大学3年生の終わりにごろに就職活動を始め、体を動かす仕事内容でかつ安定性のある職業は何かと考えたときに消防士が思い浮かび、目標を決めました」

仕事について

「地元である稲沢市消防本部に入職し、半年間消防学校で消防の基本を学びました。その後は先輩に教わりながら実際に消防士の活動をするなかで、教科書だけではわからない応用の部分を学んでいきました」

現在の仕事内容を教えてください。

「災害が起きると現場に駆けつけ、消火活動を行います。現在は消防車の運転や消火用の水の確保を担当することが多いですね。それ以外にも車両や道具の機能点検、企業や地域の自主防災会向けの避難訓練指導、災害時に必要となる消防水利の調査などの一般業務があります。消防署内で行うさまざまな訓練も大切な業務のひとつです」

消防士



お仕事を苦労されていることは?

「消防士の防火服は、炎から身を守るためにとても分厚く、冬でも汗をかくほどです。夏場は体に負担がかかるので、体力面の消耗が辛いときがあります。また、災害はいつもさまざまな状況で発生するため、訓練通りにはいきません。いかに冷静にいられるかが重要だと感じています」

心がけていることはありますか?

「災害が起きたことを告げる指令音が鳴ると、車両に乗る前に深呼吸をするようにしています。現場では危険がともなうため、冷静で広い視野をもって判断し、自分と周りの人の安全を守ることを心がけています」

やりがい

「小さいことから大きいことまでありますが、やはり感謝してもらえることが嬉しいですね。この仕事をしていたて良かったと心から思います」

これからの目標を教えてください。

「地元 稲沢が災害のない平和な地域になることです。災害をゼロにすることは難しいかもしれませんが、住民に安心してもらえるような活動をしていきたいですね」

岩田 響平さん

平成3年生まれ 愛知大学法学部卒業

出身高校 愛知県立津島高校

- 22歳 体をを使う仕事がしたいと消防士の採用試験を受け、稲沢市消防本部へ。
- 23歳 先輩からの指導を受け、自ら能動的に動く大切さを痛感。
- 27歳 地元住民が安心して暮らせる稲沢をめざし、日々の業務に取り組む。



「なるためには」
「僕自身は、野球部の活動を通して身につけた体力面や精神的な部分、悔しいときにも『やってやる』という負けん気が、訓練や災害現場で役に立っていると思います。でも、消防士は採用試験に合格すれば、誰もがなれる職業です。消防の専門的知識は入職後に学べるので、前もって学んでおく必要はありません。それよりも消防士になりたいという思いとやる気、意欲さえあれば誰にでもチャンスがあるので、ぜひ諦めずに挑戦してほしいですね」

お忙しいところ、ありがとうございました。

AMBITIOUS #106
リンナイ株式会社
商品開発(給湯器)

「自分を知る」とは、
「何にこだわる人間」
なのかを知ること。

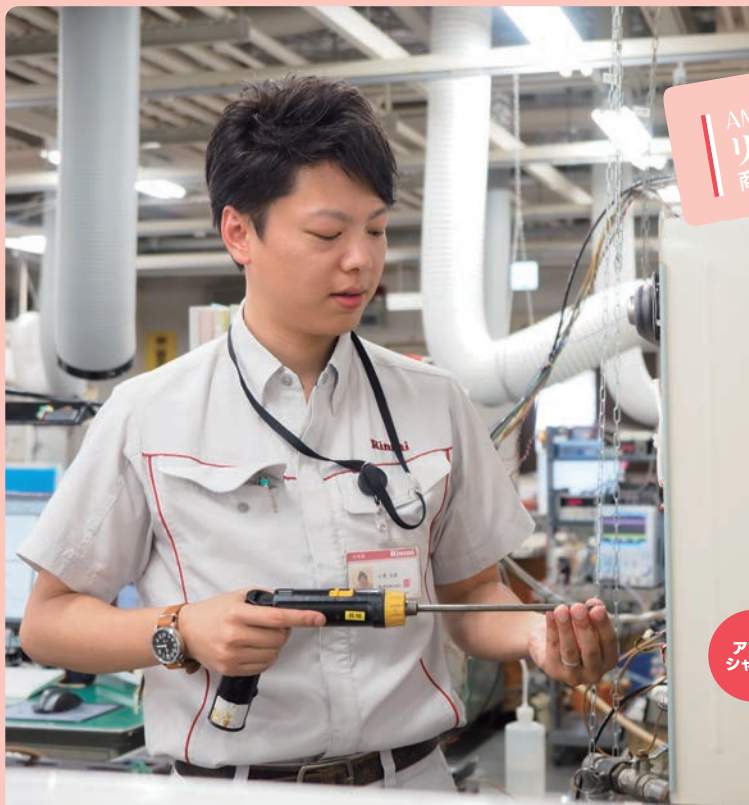
紹介企業情報/ リンナイ株式会社

■住所 名古屋市中川区福住町2-26
■URL <http://www.rinnai.co.jp/>
■勤務時間 8:30~17:20
■休日 土曜日、日曜日、祝日

アンビ
ジャス的

なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→4年制大学の理系学部へ進学→メーカーに技術者として就職→商品開発に配属



学生時代

「高校では陸上部に所属していましたが、将来の目標などは特になく、典型的な普通の高校生として平凡な毎日を送っていました」

大学時代のことを教えてください。

「指定校推薦で中部大学工学部に進学。工作機の使用方や図面の描き方など、工業の基礎的な知識を学びましたが、物理が苦手だったので勉強面は苦労したことを覚えています。アルバイト先のガソリンスタンドで仕事の仕方を学び、高い営業成績を残しました。就活では、身近なものに関わる仕事がしたいと思い、リンナイの採用試験に挑戦し、合格できました」

仕事について

「アルバイトでの営業経験があったため、採用過程では営業職と技術職のどちらが希望かと聞かれていましたが、まずは技術で商品について学ぼうと技術職を希望。ガス暖房器の商品開発に配属されました」

下積み時代に苦労された点は？

「入社前にイメージしていた仕事の感覚が全然通用せず、壁にぶち当たる日々でした。物理が苦手だった僕は、先輩の言っている意味もわからず、自分が試験をして出た現象についても説明できなかったのです。厳しい上司のもとで、技術者としての考え方を教えていただきました。今となつては新人時代に厳しい環境で仕事の感覚を覚えることができてよかったと思っています」

現在の仕事内容を教えてください。



「マンシオンやアパート、業務用の給湯器を開発するグループに属しています。なかでも僕は、設計が図面を描き、組み立てた試作機を実際に動かして評価する『試験』の担当です。求められている性能が出ているか、さまざまな規準を満たしているかなどを調べ、必要であれば改良を施し、製品化に向けて何度も試作を繰り返します」

心がけていることはありますか？

「担当した器具に対して、限られた時間のなかでどれだけ『こだわられるか』を大切にしています。試験の結果求められている性能がすでに出ていたとしても、そこで妥協せず、より改良できないか考えています。それが製品の性能を一步先に進めることにつながると信じています」

やりがい

「何度もやり直して試験を続けた結果、製品として世に送り出された器具たちは、僕にとってはまるで苦労して育て上げた我が子のようなものです。街中で自分が手がけた給湯器を見かけたときは、『ああ、頑張ったな』という気持ちになります」

なるためには

「開発の仕事に関わりたという人であれば、しっかりと学校で理系の基礎的な教養を身につけておくことをおすすめします。扱う機器の専門知識は入社後に教えていただけるので、入社前に絶対に必要な資格や勉強しておくべき専門分野というのは特にありません。また、勉強とは別の部分で『考える能力』を身につけることが重要だと思います。学生時代からとことん考える癖をつけておく、技術者になったときに必ず役に立つと思います」

お忙しいところ、ありがとうございます。

お ざわ た ろう
小澤 太郎 さん

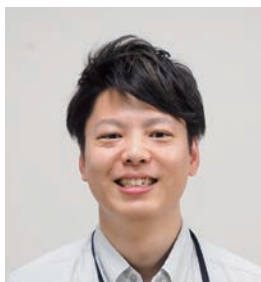
昭和59年生まれ 中部大学工学部卒業

出身高校 愛知県立犬山高校

22歳 身の回りにあるものを作る仕事がいとリンナイ株式会社に入社。

27歳 厳しい上司のもとで仕事をし、技術者としての仕事の仕方を身につける。

33歳 関わった器具に愛着をもてる人材を育てるため、後輩指導にも励む。



自分
年経